

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第2回朝霞第六小学校学校運営協議会	
開催日時	令和7年5月24日(土) 午前9時00分から 午前9時40分まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第六小学校 校長室	
出席者及び欠席者の職・氏名	学校運営委員4名、事務局2名（教頭2名） 〈委員〉 ・渡邊由恵副委員長・前田敏委員 ・尾池富美子委員 ・小島孝之（校長） 〈事務局〉 ・池崎敏博 高木智（教頭） 〈欠席者〉 ・渡邊聡委員長・吉山隼人委員 ・金子夕介委員・相澤めぐみ委員	
議題	1 開会のことば 2 学校運営協議会長 挨拶 3 学校長 挨拶 4 協議 (1) 学校の現状と今後の課題 (2) その他	
会議資料	・会議次第等 ・報酬等の支払いについて	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☒ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☐ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 委員長による確認	
傍聴者の数	1人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 開会の言葉

2 委員長（副委員長）挨拶

年度当初から様々な活動に携わり、応援団の方々もとても楽しみにしている。

3 学校長挨拶

多くの方にご協力いただきありがとうございます。今後も深めていただきたいと思います。

4 協議

（1）学校の現状と今後の課題について

（校長）

本校の課題の一つは不登校。現在は全く学校に来られていない児童がいない。フリースクール等とも協力している。保健室登校や SSR に来ている児童もいる。成果は表れている。居場所をつくっていきたい。

（前田）

少しずつ減らせていけばいい。親がどのように関わっているかが大事。

（校長）

不登校の数は朝霞市、全国で増えている。

（尾池）

児童数、不登校児童数の割合はどうか。どのような理由があるか。

（校長）

児童数は微増だが、不登校児童は増えている状態。様々な理由がある。

（由恵）

それぞれで対応していかないといけない。

（尾池）

来ない児童は何をしているか。

（校長）

ゲームなどをしている児童もいる。規則正しい生活をしている児童は少ないのでは。

（尾池）

分かっているのにずっと座っているのはつらい。わかる子がわからない子に教える場面などもあるといい。

（校長）

教えあうことが序列をつくることにつながらないように授業をつくっていくことが大切。

（前田）

分からない子がわかる子に聞けるような雰囲気になるとコミュニケーション関係も築けるのではないか。

（尾池）

学校応援団には、保険はあるのか。

（由恵）

社協の保険があり、個々に案内しているが入っていないのでは。

（尾池）

保険がしっかりしていないといけない。

（教頭）

PTA の組織の一部として保険が適用できるか確認していく。

（前田）

予算は減らされているのか。

(校長)

4割減。

処分するようなものを地域や企業からもらえるような仕組みができればよい。

(2) その他

(校長)

第3回の学校運営協議会では教員も一緒に話したい。

5 閉会の言葉